

こまつ水郷^{にこにこ}2020ネット活動報告会

こまつの水環境について考えよう！

日 時 平成25年11月1日（金）
午後2時～午後5時40分

会 場 里山自然学校大杉みどりの里
小松市大杉町イ98番地

[主催] こまつ水郷2020ネット

[協力] 金沢大学



はじめに

今回の活動報告会は、金沢大学のご協力のもと、地域・大学・行政が連携したワークショップを開催し、こまつの水環境保全をテーマに意見交換を行い、更に連携を深めて「こまつ水郷2020ネットアクションプラン」を進めていくことを目的としています。

アドバイザーの紹介

川畠平一 氏

金沢大学地域連携センター客員教授・里山自然学校こまつ滝ヶ原 学校長

岐阜大学農学部卒。元石川県農業総合研究センター所長及び元財団法人石川県産業創出支援機構コーディネーター。金沢大学能登学舎（珠洲市所在）の学舎長及び里山自然学校こまつ滝ヶ原の学校長。大学の里山里海プロジェクトの推進役を担う。専門は農業経営経済学で、農法論・稲作経営研究の著作多数。産学連携、地域連携に明るく、能登の活性化に必要な「青壮老」結合と農林水産業の6次産業化やバイオマス利用、環境保全型農法等の新分野をコーディネートし、輪島市、能登町でも活躍中。

長尾誠也 氏

金沢大学環日本海域環境研究センター教授

弘前大学理学部卒、水産学博士。日本原子力研究所、北海道大学地球環境科学研究所を経て2009年より金沢大学環日本海域研究センター教授。専門は環境動態解析。昨年度から小松市の委託を受けて木場潟の汚染起源調査を行っている。著書では、『溶存有機物の動態と機能土壌—河川—海を結んでV河川水のDOMの特徴と生元素の運搬機構』（2011）などがある。

宇野文夫 氏

金沢大学地域連携センター特任教授

慶応大学法学部卒。新聞記者、民放テレビ局（北陸朝日放送）の報道制作局長、番組プロデューサーを経て、2005年より金沢大学地域連携コーディネーター、現在特任教授。金沢大学の能登における研究・教育の支援組織「能登オペレーティングユニット」の連携ディレクター。能登半島が世界農業遺産 GIAHS（ジアス）の認定を受け、石川県から委託を受けて支援事業を担当。

プログラム

●活動報告会 (14:00)

発表団体

- | | |
|--------------------|---------------------------------------|
| ①おおかわの会 | ⑨九龍橋川を美しくする会 |
| ②大杉谷川漁業協同組合 | ⑩「ウォーキングネット・前川」協議会
及び前川リバーパーク推進協議会 |
| ③魚よみがえれ郷谷川再生プロジェクト | ⑪今江・まえがわまちづくり協議会 |
| ④大杉谷川をよみがえらせる会 | ⑫木場潟再生プロジェクト |
| ⑤新丸漁業協同組合 | ⑬木場潟を美しくする会 |
| ⑥明日の小松をデザインする会 | ⑭木場潟公園協会 |
| ⑦梯川協議会 | ⑮小松市農業協同組合 |
| ⑧小松ウォーキング協会 | |

※番号は発表順です。

●植樹祭関連事業等の説明 (15:20)

●基調講演

「こまつ水郷2020ネットの活動と地域資源保全のこれからを考える」

金沢大学 川島平一 教授

●ワークショップ (16:00)

アドバイザー 川島平一 氏 金沢大学地域連携推進センター客員教授
長尾誠也 氏 金沢大学環日本海域環境研究センター教授
宇野文夫 氏 金沢大学地域連携推進センター特任教授

●閉会 (17:40)

●意見交換会 (18:00~20:00)

備考：入浴 ~24:00
朝食 7:30~8:30